



平成ノ大造営

時満ちて 道ひらく

平成二十八年・丙申

年頭挨拶



宗像大社 宮司 葦津 敬之

時満ちて 道ひらく

この言葉は平成の大造営に向けてつくられたものである。昨年は世界文化遺産の国内代表候補、さらには第三十七回全国豊かな海づくり大会の開催地が宗像で決定され、ここ数年の宗像は先人たちの努力によって「時満ちて 道ひらく」、正にいろ

んな道がひらきつつある。

戦後の宗像大社は、出光佐三という大人をはじめ崇高なる理想を掲げた人々によって復興されたが、そこには目に見えないものもあり、全て実現されたわけではない。今日の「道ひらく」は、私たちの努力ではなく、先人たちの努力の賜物なのである。

近年の社会的傾向は、現状維持、何もしない方がいいという流れが強くなりつつあるが、それは歴史が明らかにしているように、いくら立派な国家或いは組織でも新しい変化に対応しなければすぐに衰退してしまう。現状維持とは先人たちの蓄財で保たれているだけであって、現状のままではその蓄財はいつかなくなってしまうのである。

伊勢神宮は二十一年に一度の式年遷宮を繰り返しながら千三百年の歴史を紡いでいる。そしてその根源は「不易流行」、不易とは新しさを

求めて変化を重ねたものであるが、

その実践の積み重ねともいわれている。さらにその姿は「常若」ともいわれ、いつまでも若々しいと称えられる。神社は常に清浄を求められるが、それは表面的なことだけではなく、新しさを求めて変化し続けなければ本来の清浄は維持できないのである。

現在、宗像大社では昭和から平成の大造営へと引き継がれ造営事業が進められている。しかし今後は境内整備だけではなく、昭和の大造営に秘められた高い精神性と理想が結実しつつある中で、私たちに百年後の宗像を見据えた平成の造営をどう描くかが問われている。新玉の年を迎えるにあたり、先人たちの声に謙虚に耳を傾けながら、あらゆる英知を結集した平成の大造営のさらなるご指導とご鞭撻をお願いしたい。

宗像大社責任役員会

- 代表役員 葦津 敬之
責任役員 出光 昭介、松尾 新吾、長尾 亜夫、麻生 豊泰、出光 進、石原 昭重、多田 昭重、谷 正明、伊東 信一郎、清水 正敏、安部 照生、河辺 亮、寺島 俊基、倉元 亮児

責任役員代務者

- 監事 葦津 幹之、安永 治允、福田 伸孝
宗像大社氏子会 会長 置舘 玄二郎、副会長 松井 善徳、監事 山本 清、城野 寅夫、小島 正弘、白石 春美
宗像大社・中岡宮奉賛会 会長 河辺 一敏、副会長 沖西 敏明、豊福 一敏

宗像大社職員

- 名譽宮司 太田 可愛
宮司 葦津 敬之
権宮司 葦津 幹之
権宣 渡邊 秀丸
権宣 杉山 安彦
権宣 長友 貞治
権宣 佐々木 大治
権宣 中原 裕生
権宣 神原 直之
権宣 御床 直之
権宣 大塚 宗延
権宣 豊岐 貴寿
権宣 吉田 久賀
権宣 松林 崇史
権宣 吉田 拓
権宣 吉田 誠礼
権宣 吉武 祥裕
権宣 鈴木 誠礼
権宣 日高 康介
権宣 松越 裕介
権宣 黒神 直豊
権宣 石井 あゆみ
権宣 岡田 華代子
権宣 石田 通花
権宣 古野 愛美
権宣 森 千尋
権宣 佐野 潮里菜
権宣 篠原 あゆみ
権宣 石井 楓
権宣 陣内 楓
非常勤講師 花田 みどり、大西 晶子
非常勤管理員 力丸 正輝、松越 和美、吉田 達子、砂場 保雄、井上 善行、石井 忠、河窪 奈津子

年頭挨拶



福岡県知事
小川 洋

あけましておめでとうござい
ます。皆さまにおかれましては健
やかに新年をお迎えのこととお
喜び申し上げます。宗像大社お
よび地域の皆さまには、日ごろか
ら「神宿る島」宗像・沖ノ島と関
連遺産群」の世界遺産登録活動に
格別のご理解とご協力を賜り、厚
くお礼を申し上げます。

「神宿る島」宗像・沖ノ島と関
連遺産群」は昨年七月、日本政府
からユネスコへ推薦される世界文
化遺産国内推薦候補に決定され
ました。

これまで皆さま方と一緒になっ
て努力してきた取り組みが、この
たびの国内推薦候補決定につな

がり、世界文化遺産登録に向けて
大きな一歩を踏み出すことができ
ました。あらためてこの喜びを
皆さまと一緒に分かち合うこと
もに、これまでのご尽力に対し、
感謝を申し上げます。

世界遺産登録に向けては、地域
の皆さまのご理解、ご協力が重要
です。昨年五月に開催した文化
庁長官や専門家によるシンポジウ
ムでは、これまでの皆さまによる
遺産を守り伝える活動を紹介し、
多くの方々にご来場いただきました。
また、十月には、ユネスコの諮
問機関である
イコモスの創
立五十周年を
祝う年次総会
が本県で開催
され、皆さま
のご協力のも
と、世界各地
から一堂に会
した専門家に
本遺産群を視
察いただくな
ど、世界遺産

としての価値を認識していただく
ことができました。

今後は、今年二月一日までに日
本政府からユネスコへ推薦書が提
出され、九月頃に行われるイコモ
スによる現地調査を経て、来年の
世界遺産委員会において登録の
可否が決定されます。世界遺産
登録実現に向けて、引き続き、宗
像大社および地域の皆さまとの
一層の連携を図り、全力で取り組
んでまいります。



推薦決定記者会見の様子

宗像大社をはじめ、地域の皆さま
により、今日まで受け継がれて
きたこのかけがえのな
い資産の価値を次の世
代へ確実に引き継ぐた
めにも、今後とも「神
宿る島」宗像・沖ノ島
と関連遺産群」の世界
遺産登録活動に一層の
ご協力を賜りますよ
うお願いいたします。
皆さまにとって、本年
が素晴らしい一年とな
りますよう心から祈
念いたします。



Personal
Communication

株式会社 ゼネラルアサヒ
〒812-0064 福岡市東区松田3丁目777番地
TEL 092-611-8311

GA デジタルグラフィックス研究所
宗像市アスティ1丁目5番地



平成28年 元旦 明けましておめでとうございます。

年頭挨拶



宗像市長
谷井 博美

あけましておめでとうござい
ます。皆様におかれましては健や
かに新年をお迎えのことと、謹ん
でお慶び申し上げます。また、日
頃より宗像市政並びに、「神宿
る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群
の世界遺産登録活動に格別のご
理解とご協力を賜り、厚くお礼
申し上げます。

皆様ご存じのとおり、平成
二十一年に本遺産群がユネスコの
世界遺産暫定リストに記載されて
から、福岡県、宗像市、福津市が
共同で、県民、経済団体、文化・
教育団体、行政等で構成する「宗
像・沖ノ島と関連遺産群」世界遺

産推進会議を設置し、世界遺産
登録へ向けた活動を実施して参り
ました。そして昨年七月二十八
日、世界文化遺産国内推薦候補
に選ばれ、九月八日には正式に国
内推薦が決定しました。平成
二十九年の世界遺産登録を目指
し、官民一体となって更に連携を
深め、登録活動に取り組んで参り
ます。

世界遺産は、国や民族をこえて
人類が共有するべき遺産を登録
するものであります。本遺産群は、
「神宿る島」を崇拜する固有の信
仰の文化的伝統が築かれ、古代か
ら現在まで継承されてきた過程
を物語る稀有な物証であります。
この貴重な歴史遺産を保全・保護
し、後世に継承す
る必要があると
考えております。

登録活動にあ
たっては、皆様の
ご協力、ご支援、
そして多くの企
業の方々に様々な
形で応援していた



世界遺産推進会議の様子

だいております。こうしたご協力、
ご支援の元、国内推薦まで辿り着
くことができ、厚くお礼申し上げ
ますとともに、引き続き本遺産群
の世界遺産登録に向けて、ご協
力、ご支援賜りますようお願いい
たします。

宗像大社におかれましては、本
遺産群の世界遺産登録に向けて
多大なるご尽力をしていただい
ております。今後本遺産群の中
心であり、宗像大社を構成する
沖津宮、中津宮、辺津宮の三宮が
子々孫々に受け継がれていくよう
に保全・保護に取り組んでいただ
き、世界遺産登録に向けて引き続
き一致団結し取り組んでいただ
きますようお願いいたします。

末筆ながら、本年が宗像
大社にとってより一層のご
繁栄の年となりますこと
を祈念いたしますとともに、
皆様にとっても、本年がよ
り良い年でありますよう心
よりお祈り申し上げます。
本年もどうぞよろしくお
願い申し上げます。

文字も大きく地域面も充実

西日本新聞社

<http://nishinippon.co.jp/>

本社	福岡市中央区天神1丁目4-1	〒810-8721
	TEL 092(711)5555(代)	FAX 092(711)5152
北九州本社	北九州市小倉北区堺町1丁目2-16	〒802-0005
	TEL 093(482)2601	FAX 093(531)2014
東京支社	東京都中央区八重洲2丁目8-7 福岡ビル	〒104-0028
	TEL 03(3273)8585	FAX 03(3273)8586
大阪支社	大阪市中央区北浜3丁目1-21 松崎ビル	〒541-0041
	TEL 06(6202)6351	FAX 06(6202)6356



© THE NISHINIPPON SHIMBUN CO.,LTD.

平成28年 元旦 明けましておめでとうございます。

八百余年の歴史 古式祭

十二月十三日(日)早旦、八百余年の歴史をもつ古式祭が斎行された。

この祭事は新穀を神前に供え五穀豊穡を感謝する祭典と、奉仕者・参列者が神々と御膳を共にする「御座」で構成される特殊神事で、新米の御飯・海川山野の幸のほか、江口区の方により採取された「ゲバサモ」(学名・アカモク)や菱餅、みかんの原種である九年母を竹かごに入れ



古式祭祭典



古式祭 御座



鎮火祭

た、「御菓子」といわれる特殊神饌を神前に供える。また御座は地元田島区八班の氏子の当番制となっており、今年は福田班の男性奉仕者が前日より参籠し、奉仕した。

祭典は小雨降る暗闇の午前六時、葦津宮司以下神職が奉仕し、田島・江口の両区長、当番班長、置鮎氏子会長等が参列し斎行され、祭典後、清明殿にて御座が行われた。参列者は神様のお供えものと同様のお膳、御飯や田菜、がめ煮、味噌汁を粟箸で食し、翁面、神盃などが授与されるくじ引きを楽しみ、神人和楽のひとつ時を過ごした。午前六時三十分

より同九時三十分まで五回の御座が行われ、合計で二三七名が参加した。

鎮火祭

火神の荒びを鎮める

古式祭終了後、午前十時より鎮火祭が斎行された。この神事は火神の荒びを鎮め、その災禍を受けることのないように祈る神事である。神話では火神の荒びを水神が「ひさご」、埴山姫神が「川菜」を以って鎮めたとある。祭典においても宮司以下二名の神職がその神話に則り、火打石で忌火を起し、「ひさご」で水を注ぎ、次に「赤土」「川菜」で覆う鎮火の儀が行われた。

祭典には谷井宗像市長、小山福津市長を始め、宗像福津の消防、防災の各関係者らが参列し、年末年始の乾季、火の気が起こりやすい時期の平穩を祈った。

あなたのいちばんに。
FFG 福岡ファイナンシャルグループ

明けましておめでとうございます。
今年もよろしくお願いたします。

 福岡銀行

宗像支店 宗像市東郷5-4-5 TEL 0940-36-2017 赤間支店 宗像市土穴1-1-20 TEL 0940-33-7211



ブランドキャラクター「ユーモ」

平成28年 元旦 明けましておめでとうございます。

宗像大社神符頒布始祭

十一月二十四日、来る平成二十八年に向けての宗像大社神符祭が当大社本殿にて厳粛に斎行された、この祭典が終わると、いよいよ新年に向けた新たな神札の頒布活動が始動する。

当大社は、古代九州で唯一「神郡」を持つことが許されていた。

その範囲は宗像・福津を中心にしての周辺におよび地域の総氏神として非常に篤い崇敬を受けてきた。その御神縁から毎年、宗像・福津両市の氏子又全国各地の崇敬者の方々に宗像大社神符を頒布している。

祭典は氏子総代約七十名が参加し斎行され、頒布者を代表し宗像大社氏子会置鮎玄二郎会長へと宗像大社神符が授けられた。

祭典終了後、清明殿にて氏子評議員会が開催され、



氏子会会長へ大社神符を授与



古式祭及び御座参列のお願い・人形献米袋取り纏め・正月祭・新年一月十三日に斎行される献米奉告祭氏子奉幣使の選定・氏子会総代評議員を十年以上勤められた方への永年勤続表彰対象者の選定が協議された。協議が終了し閉会后氏子評議員の方々は各地区に頒布する宗像大社神符・人形を手に入れた。

葦津禰宜

権宮司に昇進

空席となっていた権宮司に、神社本庁辞令平成二十七年十二月十五日付で葦津幹之禰宜が昇任致しました。

平成元年皇學館大学文学部神道学科を卒業後、同年四月当大社に奉職。平成十二年会計課長、同十五年禰宜に昇任。経理、祭儀、庶務部長を歴任、本年六月には社務本局長に就任し、此度、権宮司昇任となりました。

人と技術の未来を創造する

Human & Technology



三島光産株式会社

代表取締役社長 三島 正一

本社 / 〒805-8503 北九州市八幡東区枝光二丁目1番15号
TEL (093)671-8500 FAX (093)671-8503

<http://www.mishimakosan.com/>

三島光産

検索

おかげさまの100年、
これからの夢の100年



大注連縄奉製奉仕 三宮合わせ、六本を奉製

去る十二月二十二日、沖中両宮奉賛会・同翼賛会・同敬神婦人部、また、本年は宗像大社氏子青年会員五名の御奉仕により、新年に向けての大注連縄の奉製が行われ、中津宮本殿・拝殿、御嶽宮、辺津宮拝殿、第二宮、第三宮の計六本が美しく整えられた。

当日早朝、奉仕者はお祓いを受け奉仕を開始、約三十名の奉仕者



沖中両宮奉賛会・翼賛会の奉仕により掛け替えられた大注連縄(辺津宮拝殿前)

は二手に分かれ作業を行った。漁師町ならではのテグス(釣り糸)で注連縄の元と



大島での奉製

なる藁束を締め上げたもの二本を結び合わせ大注連縄の完成となる。テグスできつく締められた注連縄は、成人男性約二十名掛かりで何とか結わえる程の硬さである。これを六本奉製し終えた頃には夕日も沈み掛けており、奉仕者一同腕に力が入らない状態であった。

十二月十二日に辺津宮拝殿、第二宮、第三宮の掛け替え、十二月二十日に中津宮本殿・拝殿、御嶽宮の掛け替えが行われ、境内には真新しい藁の香りが漂った。また、時化となった十二月十六日には、沖津宮・中津宮各所の小注連縄奉製奉仕が、同じく沖中両宮奉賛会・同翼賛会・同敬神婦人部の方々により行われ、三m〜五十cmまで、約百本もの注連縄を奉製頂いた。御奉仕頂いた皆様にご心より御礼申し上げます。

平成二十七年度 秋季奉納囲碁大会

十一月二十九日(日)宗像本因坊戦(五・六段者)、宗像大社奉納囲碁大会(初段〜五段)が宗像・福津両市内から一五六名が参集し、斎館・清明殿で開催された。

囲碁大会は二十二組一三二名が参加し初段〜五段を六人一組に別け、各組ごとに優勝者を決定

した。宗像本因坊戦は、その年の実力ナンバーワンを決める大会で、五、六段の高段者十二名によるトーナメント形式で行う。熱戦の末、福永雅通氏(六段)が優勝を果たした。



謹賀新年

新しい年が素晴らしい一年となりますよう
皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます

2016年元旦



ダイドービバレッジサービス株式会社
福岡東営業所
092-663-2310



ダイドードリンク株式会社
西日本第二営業部
092-663-2171

時満ちて道ひらく

造営日記 ②②

沖津宮遙拝所災害復旧工事完了にむけて

順調に復旧工事が進められている
沖津宮遙拝所であるが、十二月二日
に屋根工事の完了検査を行った。葺
きあげられたばかりの銅板屋根では
既に緑青が発生しており、玄海灘の
波風をまともに受ける立地の厳しさを
表している。

また、垂木小口の銹金物は、以前の

物と同様の文様型をつくることか
らはじめ、七十六個全てが手作り
にて新調された。

今回の検査では木工事・板金工
事等、細部に至るまで職人の技術
が行き届いた施工がなされている
ことが見てとれた。参拝の折には、
そのような職人の技術にも目を向
けて戴ければ幸いである。



■葺き替えられた屋根



■文柱は根継ぎで修繕



■銹金物(かざりかなもの)

節分祭の御案内

本年も左記日程で節分祭を
斎行致しますので、
皆様振るつてご参列下さい。

宗像観光協会主催

豆まき



2月3日(水)

- ◆節分祭
午前11時～
於=本殿
- ◆豆打ち式
午前11時30分～
於=齋館前 特設舞台



私たちの仕事は建物に命を吹き込む仕事です。

この街と
一緒に生きる。



(株) 九 電 工 福岡北営業所

〒811-3219 福津市西福岡 2-17-17 TEL 0940(42)1120

🌸 平成28年 元旦 明けましておめでとうございます。🌿

第44回

宗像大社短歌大会

宗像大社短歌大会実行委員会

十一月七日(土)、清明殿において宗像大社短歌大会(実行委員会主催、毎日新聞社共催)が行われた。

午前の「小中高生の部」は、過去最高の二、二九八首の応募があり、当日の参加者は先生方や保護者も含めて約八十名。桜川冨子先生による入選作品の選評を熱心に聞き入り、表彰式が終ると、賞状を持った生徒さんとご家族が演台を背に記念撮影をする姿が見られた。

午後の「一般の部」は、参加者約五十名。はじめに葦津補宜より世界遺産登録への現況と伝統を守るこの大切さのお話を頂き、続いて恒成美代子先生の「秀歌をよむ」と題する講演があった。

「一般の部」の応募者数は二七〇首高。入選作品と当日参加者の作品について、青木昭子・野田光介・奥睦美・桜川冨子の各先生から、添削もまじえて長時間の講評を頂き、簡潔で分かりやすい解説に、参加者はメモをとりながら最後まで熱心に聴き入っていた。



主な受賞者は次の通り。

一般の部

◆福岡県知事賞

村山 安義 福岡市
ほのかにも静寂のうごく気配して梔子の香と知るまでの間

◆福岡県教育委員会賞

山本 静子 宗像市
目ざむれば先づお足さま右ひだり互いにこする朝だよあさだ

◆宗像市長賞

山崎 公俊 福津市
春の絵本「きつねの親子の朝ごはん」カラスの卵、キイチゴ、小鮒

◆福津市長賞

巻 桔梗 宗像市
妻とわがごんにやくみたいな五十年なやらうれし「歳華」と言へば

◆宗像市教育委員会賞

大山志津子 宗像市
知覧茶を飲めば思はる春寒き三角兵舎の灰色の毛布

◆福津市教育委員会賞

巻 桔梗 宗像市
グラウンドの短パンの男子ひよいと足上ぐれば腿にぎゅんと筋たつ

◆毎日新聞社特別賞

囲 梗子 佐世保市
物置の陰にどくだみ白く咲く隠れ切支丹春日集落

◆宗像大社宮司賞

高崎 佳子 遠賀町
年末の防火週間ふれ声の子の声なれば外に出て聞く

◆宗像大社氏子会賞

森永 理恵 兵庫県明石市
本音はまた混ぜた紅茶の渦の中それでも話には花は咲きゆく

◆宗像大社賞

大西 晶子 宗像市
未明には暴風雨圏にはひる夜を雲より洩れる淡き月光

高校生の部

◆宗像市長賞

今谷 七瀬 宗像2年
病室の祖父の手握り涙呑む力がこもるここにいるよと

◆福津市長賞

江口 祐亮 古賀寛成館2年
炎天下小さな丘を踏みならし眼前の敵に全力投球

TOYOTA

福岡県トヨタ販売店グループ

謹んで新年の御祝詞を申し上げます

福岡トヨタ自動車株式会社

代表取締役社長 金子 直幹
〒810-0004 福岡市中央区渡辺通4丁目8番28号
電話(092)761-3331

福岡トヨペット株式会社

代表取締役社長 中尾 潤一
〒812-0008 福岡市博多区東光1丁目6番13号
電話(092)411-1121

トヨタカローラ博多株式会社

代表取締役社長 久恒 兼孝
〒812-0042 福岡市博多区豊2丁目3番50号
電話(092)441-2111

トヨタカローラ福岡株式会社

代表取締役社長 金子 護
〒810-8603 福岡市中央区長浜2丁目1番5号
電話(092)712-7111

ネットトヨタ北九州株式会社

代表取締役社長 村上 宏文
〒806-0041 北九州市八幡西区皇后崎町14番6号
電話(093)642-2111

中学生の部

◆宗像市長賞 津留崎 豊 福岡教育大久留米3年

かしわもち食べた後の葉妹もにょいかに二人で笑う

◆福津市長賞 重村 まき 福岡女学院1年

ハンドベル私の音はドだけどいと困る大切な音

小学生の部

◆宗像市長賞 新開 響 神興東6年

夏休み海でひろった貝がらは耳にあてるとさざなみの音

◆福津市長賞 川森 夢乃 志免中央3年

火花がねきんぎょすくいの水の中 きんぎょもゆかたきているのかな

御造営奉賛者御芳名

(平成27年10、11月)(願不同・敬称略)

三〇〇,〇〇〇円

北九州市 高橋 敬子

一〇〇,〇〇〇円

宗像市 砂場 一明

三〇,〇〇〇円

町田市 権田香代子

二〇,〇〇〇円

岡垣町 高倉神社

宮司 久間 武春

芦屋市 山野上禎哲

・優子

一五,〇〇〇円

茨木市 占部 博

二一,〇〇〇円

福岡市 中村 太郎

一〇,〇〇〇円

品川区(株)ヒットエイト

代表 皆川 省一

金沢市 藤田戦略研究会

菅屋町 荒木 晴男

さいたま市 石井しげ子

目黒区 荻間 勉

東大阪市 川上 功

岡山市 川辺 恵子

佐賀市 古賀 久貴

さいたま市 齊藤 嘉大

伊丹市 築地原 明

柏市 塗本 伸

郡山市 宗像 洋子

八,〇〇〇円

高槻市 仲田 純子

・裕行・真子

五,〇〇〇円

鞍手町(株)シンコーサービス

宇都 和幸

筑紫野市 岩谷 良一

宗像市 宇都 和幸

千代田区 小俣多江子

市川市 菊池 正勝

糸島市 國分 浩一

・一美

宮古島市 高木 潤

大阪市 堺 隆行

東海市 佐々木美千代

長浜市 下平 響

福岡市 須原 純子

中野区 関根 昇

足立区 武田 智彦

中央区 辻 弘美

大阪市 中村 好江

港区 馬場 典子

添田町 樋口 一志

福岡市 松尾 慶孝

下関市 三井 俊幸

船橋市 都澤 峰男

豊島区 横山 章子

二セコ町 吉田 智城

港区 綿貫 洋

四,〇〇〇円

福智町 柴田 勝久

三,〇〇〇円

倉敷市 五十嵐奈奈子

福岡市 石川 弘子

北九州市 井上 明

佐賀市 木原 奉文

君津市 木村新一郎

宗像市 吉村 祥吉

久留米市 渡辺 篤

二,〇〇〇円

福岡市 越智フリント

宗像市 東 加代子

粕屋町 安部 正勝

糸島市 荒木富美夫

北九州市 池田 邦吉

横浜市 一木藍由里

下関市 岩崎 一成

練馬区 岩淵 敬三

北九州市 大上 正雄

泉南市 角岡 淳子

北九州市 兼近 裕子

福岡市 勝山 泰則

延岡市 金澤由紀子

北九州市 木下 美保

湖西市 小池 昌彦

熊本市 児玉 昌俊

横浜市 小林 豊

板橋区 鈴木 弓子

四日市市 竹内 義徳

天草市 竹本 光利

篠栗町 田代謙一郎

福岡市 橋口 裕介

成田市 浜崎 幸子

横浜市 久岡 護

鹿児島市 福ヶ迫紀香

宇部市 福崎 敦

福岡市 藤本 貞子

北九州市 松山 久之

白岡市 丸山 明子

広島市 村田 静枝

北九州市 屋成 哲夫

長崎市 山口賢太郎

宗像市 藤島 和也

福津市 増田 直行

小山 勝昭

古賀 基伸

上妻 重明

天野アイカ

玄海ホテル旅館組合

玄海国定公園の中心 一風光明輝、生魚料理、宗像大社となりー

魚屋本店 ☎(0940) 622122

魚屋別館 ☎(0940) 623355

御宿はなわらび ☎(0940) 620107

玄海旅館 ☎(0940) 620001

玄海口ヤルホテル ☎(0940) 624111

国民宿舎ひびき ☎(0940) 621288

高嘉旅館 ☎(0940) 621221

松風荘 ☎(0940) 620120

みなと荘 ☎(0940) 622255

ホテルAZ福岡宗像店 ☎(0940) 383301

新しい干支縁起物 干支はりこ

木型に紙を貼り、乾いてから型を抜き取ったものを「張り子(はりこ)」と申します。

張り子は動物や達磨、また幼児の玩具として親しまれてきました。おなじみの方も多いのではないでしょうか。本年も干支張り子を縁起物として授与致します。

張り子の中に鈴の入った「紙音」、干支の申が破魔矢を持った「破魔矢申」、首の部分動く「首振り申」の三種類です。

干支はりこ(破魔矢申)
初穂料 1,000円



干支はりこ(首振り申)
初穂料 1,000円



干支はりこ(紙音・鈴入り)
初穂料 500円



今年最初の運だめし

新春 福みくじ

～干支はりこ・縁起物から掃除機など家電まで～
1回500円(空くじなし) 時間・・・元旦午前零時～ 場所・・・神門前

授与品紹介 新年より授与しております。

交通安全 黒守
初穂料 1,000円
木札を炭とトルマリンで黒く着色し、金で印字した珍しい御守です。炭とトルマリンは消臭効果もあります。
【限定2,000体】



招福扇 初穂料 1,500円
扇子や扇は開いた時に先端、末が広がることから、末広と言われ、繁栄を意味し縁起がよいことにつながるとされています。玄関や家族が集る場所にお祀りし、良い運気を呼び込みましょう。



社内システム導入コンサルタント・保守メンテナンス
(株) HSD エイチエスデー
〒811-3439 福岡県宗像市三倉17-1
TEL 0940-36-9012 URL <http://h-sd.co.jp>

安全・安心のトータルプランナー
株式会社 にしけい
宗像支社 宗像市東郷4丁目5番12号
☎0940-36-3167

福岡ダイハツ販売株式会社
代表取締役社長 内山 邦彦
〒812-0007 福岡市博多区東比恵4丁目10番11号
電話(092)411-1330【代表】

理容とんぼ
〒811-3436
福岡県宗像市東郷5丁目5-10
TEL(0940)36-2405

一般社団法人 **日本自動車連盟九州本部**
JAF 本部長 有田 耕一
〒814-8505 福岡市早良区室見5-12-27
電話(092)841-7676【代表】

玄海灘を望む風光明媚な格調高いシーサイド・コース
玄海ゴルフクラブ
〒811-3502 福岡県宗像市江口578-18
電話(0940)62-2233【代表】
FAX(0940)62-2728

三十六歌仙図扁額 複製品奉納式

十一月二十二日(日)、秋季大祭にあわせ十月一日より辺津宮拝殿に掲げられていた三十六歌仙図扁額(複製品)の奉納式が、奉納者である梶谷晋弘氏夫妻・八井汎親氏に参列いただき執り行われ、宮司より感謝状と

記念品が贈呈された。

奉納された三十六歌仙図扁額は延宝八年(一六八〇)に福岡藩第三代藩主黒田光之が奉納、今年三月に県



梶谷夫妻(右)・八井氏(左)

有形文化財に指定されている。複製品は、写真がプリントながら漆塗りの額で作成され、重厚感があり趣のある出来映えになっており、内陣(本殿の内部)への奉納であったため、これまで掲げられることがなく、三百年の時を経て見事に拝殿と調和し、参拝者を楽しませて

いる。奉納者である、両氏は石川県在住、梶谷氏はご夫妻で毎月、当社に参拝される崇敬者、八井氏は輪島塗の工房を営まれ、昨年の辺津宮遷座祭の折に、祭典で使用する威儀物の修理等をお願いした経緯がある。



(株)芝寿し 代表取締役会長 梶谷 晋弘
金沢で持ち帰り寿し、弁当の商いを営む芝寿しの梶谷と申します。ご縁があつて五年ほど前から毎月夫婦で宗像さんの参拝をさせてもらっています。沖ノ島大祭にも三年続けて参加の機会を与えていただき、本当にありがたく感謝しております。

またこの度は輪島塗大徹の八井さんと一緒に三十六歌仙図扁額奉納の栄を賜り、このご縁に厚くお礼申し上げます。次第です。このようなご縁を頂戴したのも宗像三女神から私たちに振り向けられた今後の精進の勧めだと考え、ますます信心を深め宗像さん参りをこれからも続けていきたいと思ひます。奉納のご縁に対し深甚の感謝の意を表します。

輪島塗 大徹四代

八井 汎親

平成二十七年五月額縁の製作にかかりました。材料は石川県木のあすなろの木を使用、四隅に止めの木を埋め込んで製作しました。

六月に下塗(布着、地の粉と漆の混合)、漆は岩手県二戸市の三浦さんが掻いたものを使用しました。七月に中塗、上塗となり、天日黒目(輪島市無形文化財指定)で精製した漆を使用しました。八月、中の写真を取り付け、外箱は桐材に黒漆をかけて十二枚入りで三個製作し、八月二十五日に日通特別便にて発送しました。

私も今年七十七才(岳の字の祝い)の記念に、百年先にも残る仕事をさせていただいたことを感謝しております。

第六五三回

宗像大社歌会詠草

大西晶子選 毎月25日メロ



宗像市

自由ヶ丘

萩原 勉

夢つくしの新米あるとの幟立つ八月半ば県道沿いに
季節感のある歌。上の句に字余りが続くので、二句を
へ新米有るとに。結句の県道沿いはイメージしにくい
ので(農家の門に)など具体的に。

北九州市

八幡西区

豊田ミツ子

英ごとにはぜる大豆を目に追ひて筵を返す秋の日の午後
畑で収穫した大豆を干している作者。実際に仕事を経
験した人だけが詠める歌、表現も行き届いている。

宗像市

多禮

早川 祥三

餅して色ささわたる口紅の間えど開かぬムべのみゆるる
事実は結句だけで、四句までは序詞の凝ったつくり。
初句は枕詞に変え、上句をへさにつらう色美しく塗る口
を」とした。

福津市

若木台

山崎 公俊

亭亭と大樟聳ゆる辺津宮の楓もみじは童女のごとし
楠の大樹の下に紅葉した楓の童女のような可憐さ。三
句の助詞は(〜)に。

宮若市

宮田

本田エリナ

水仙も少年程の高さになり花咲く時を寂し気に待つ
水仙を少年に喩えた発想が新鮮。このままでは少し分
かり難いので(人ならば少年ほど)に葉の伸びし水仙木
陰で咲くときを待つ」としてみた。寂しさは情景に託
しましょう。

宗像市

日の里

大和美由紀

山畑に芋掘りをれば繁みからちちちちちと笹鳴き聞こゆ
笹鳴きを聞くのは冬の穏やかな晴れた午後だろう。調
べのゆったりとした気分の良い一首。

宗像市

池田

森 龍子

枯れ枯れに立つ庭の木に追肥せむ木の肌さするほどの小雨日に
庭を大切にしている作者の愛情が感じられる。初句の
枯れがれは、実際には枯れていないので(葉を落とす)と
くらしい。

宗像市

大島

杉田 禮子

道ぞいの小さき畑の片隅に四・五・六本の鶏頭ゆるる
鶏頭を数えながら歩いた作者。数詞を活かすには作者
が歩きながら数えたことが分かる方がよい。例(畑に
沿ひあるきつつ数う吹く風に揺れる鶏頭四・五・六と)。

宗像市

田久

巻 桔梗

絡みたるいと枝先ゆまっすぐに水中に消ゆときに震へる
水中に消えた糸の震えを見ている作者の感覚は繊細。
四句は海、池など場所が出ると読者の想像がふくら
む。二句のいととは糸のほうが読みやすいだろう。

◆ 選者詠

二階から駆け下りのばす手のさきで
固定電話器ふいに鳴りやむ
ふつくらと黒豆うまく煮えたれば
信じてみだし良き新年を

第六二六回

俳句作品集

宗像市

多禮

早川 祥三

鈴の音も幼かりしや菊祭り

1月祭事暦

1日	元旦祭	午前9時～ 総社祭 引き継ぎ 高宮地主祭 高宮祭、第二宮・第三宮祭、末社祭
2日	新年二日祭	午前9時～
3日	元始祭	午前9時～ 午前10時～ 宗像護国神社新年祭
10日	恵比須祭	午前10時～
13日	献米奉告祭	午前11時～
15日	月次祭 成人祭	午前10時～ 高宮祭、第二宮・第三宮祭 午前11時～ 総社祭・成人祭

編集後記

あけましておめで
とうございます▼例
年であればヒートテックのお世話にな
る十二月、しかしまだ寒くない。温暖
化現象なのか、異常気象は止まらない
：環境破壊は直に、目に見えて進んで
いる▼神社神道は抗うことの出来ない
自然に対しての「畏怖畏敬」、恵みに対
しての「感謝」が起源といわれる。沖ノ
島や高宮祭場の社殿のない時代の祭祀
がまさにこれである。自然の中に神を
見だし、折りを捧げてきた。自然と
共存共栄する祈りのなかに、神社神道
にも環境問題へのヒントが隠されてい
るのではないだろうか▼皇紀二六七六
年、本年も宜しくお願い致します。(鈴)

発行所
宗像大社事務所・宗像会

住所 千八二一三五〇五
福岡県宗像市田島三三三
電話 (〇九四〇)六二一三三二(代)
発行人 葦津幹之
編集人 大塚宗延・鈴木祥裕
制作・印刷 セネラルアサヒ

毎月1日発行
定価1年送料共 1,000円